

## 令和4年度 事業報告

### I 新しい但馬づくりを担う人材等の育成に関する事業

但馬の多彩な魅力を再認識、再発見することにより、新しい但馬づくりを担う人材を育成するため、次の事業を行った。

#### 1 未来を担う人材育成事業

住民が主体となった地域活性化を推進するため、幅広い年代を対象とした地域づくりの人材育成を展開した。

##### (1) たじま未来づくり講座の開催

但馬の歴史や文化、新しいヒト・コト・モノなど、但馬を知る学びの場を提供し、明日の但馬を担う人材の育成と裾野の拡大を図るため15講座を実施した。

- ① 期 間 令和4年4月23日～12月11日
- ② 会 場 養父市立ビバホールほか但馬各地
- ③ 受講者数 78人
- ④ 講座内容 12日間15講座

(共通講座(座学): 8回、選択講座(現地): 7回)

開催日	内 容
4/23(土) 〈座学〉	共通① 演劇で学びを、但馬から世界へ活力を 講師 平田 オリザ 氏 (芸術文化観光専門職大学 学長) 共通② 自然遊びの中に学びがある 講師 前田 敦司 氏 (NPO 法人かなべ自然学校 代表)
5/14(土) 〈現地〉	選択① 伝統と近代化が融合する YB ファブ 養父市八鹿町八鹿
5/28(土) 〈現地〉	選択② 但馬人「植村直己」のスピリット 豊岡市日高町伊府
6/18(土) 〈座学〉	〈特別講座〉 芸術文化観光専門職大学より講師を招いて 共通③ RIC (リック) とは ~大学×地域の化学反応~ 講師 川目 俊哉 氏 (芸術文化観光専門職大学 副学長) 共通④ 世界に誇る日本の芸術の魅力 講師 山中 俊之 氏 (芸術文化観光専門職大学 教授)
7/9(土) 〈座学〉	共通⑤ 「かに道楽」のルーツと、思い出につながる「おもてなし」 講師 今津 一也 氏 (ホテル金波楼 総支配人) 共通⑥ なぜ人口2千人の田舎町に3千人のランナーが集まるのか? 講師 久保井 洋次 氏 (みかた残酷マラソン全国大会実行委員長)
8/6(土) 〈現地〉	選択③ 広大な花畑とシルクロード 豊岡市但東町畑山

8/27(土) 〈現地〉	選択④ すばらしき浜坂の針産業 新温泉町浜坂
9/10(土) 〈現地〉	選択⑤ オオサンショウウオと農家民宿 朝来市生野町黒川
10/1(土) 〈現地〉	選択⑥ ジオパーク鉄道旅「鎧」 香美町香住区鎧
10/22(土) 〈現地〉	選択⑦ 草庵先生の教えと青谿書院 養父市八鹿町宿南
11/19(土) 〈座学〉	共通⑦ たじま・まちづくりカフェ ～身近な地域づくりを考える～ アドバイザー：山室 敦嗣 氏 (兵庫県立大学大学院地域資源マネジメント研究科 教授) 事例報告：中山間地域における森林保全のしくみ
12/11(日) 〈座学〉	共通⑧ 第17回 但馬検定



景観形成重要建造物を見学  
(5/14 養父市八鹿町八鹿)



森の中での講話 (8/6 豊岡市但東町畑山)



蓄音機の音色を楽しむ (8/27 新温泉町浜坂)



鎧駅から望む漁村 (10/1 香美町香住区鎧)

## (2) たじま未来探検隊の実施

但馬の将来を担う子どもたちに、但馬の産業、優れた技術を持つ企業、地域資源を利用した活動等について学ぶ機会を提供し、地元への愛着や誇りに思う心をはぐくみ、但馬に住み続けたい、将来但馬に戻りたいという気持ちを醸成するために実施した。

### ① 北たじまコースバスツアー

- ・実施日 令和4年8月10日
- ・内容 空港業務の見学、出石城下町散策とそば打ち体験、鞆づくり体験
- ・参加者 40人（小学校4～6年生、保護者）

### ② 南たじまコースバスツアー

- ・実施日 令和4年8月17日
- ・内容 YBファブでホールの仕事体験、竹田城下町を散策、森林アクティビティ体験
- ・参加者 40人（小学校4～6年生、保護者）



鞆づくり体験（豊岡市日撫）



山の中でジップライン体験（朝来市佐囊）

## 2 但馬検定事業

但馬の自然・歴史・文化などを幅広く楽しく学ぶことで、地域の魅力を再発見し、但馬内外にその魅力を発信する機会として実施した。

### (1) 第17回但馬検定の実施

- ① 試験日 令和4年12月11日
- ② 試験場所 県立但馬長寿の郷、豊岡稽古堂
- ③ 試験結果

※（ ）は前回数値

問題100問 100点満点	上級の部（1級・2級共通）		初級の部	計
	1級(80点合格)	2級(60点合格)	3級(70点合格)	
受検者数	32人(42人)	18人(31人)	63人(32人)	113人(105人)
合格者数	16人(4人)	11人(12人)	52人(20人)	79人(36人)
合格率	50.0%(9.5%)	61.1%(38.7%)	82.5%(62.5%)	69.9%(34.3%)
平均点	78.4点(66.7点)	62.3点(54.5点)	80.3点(71.1点)	
最高点	93点(84点)	88点(77点)	99点(99点)	
最年少合格者	41歳(40歳)	42歳(25歳)	17歳(20歳)	
最高齢合格者	78歳(73歳)	72歳(72歳)	74歳(74歳)	



#### ④ 特 徴

- ・今回から12月開催に変更し、全体の受検者数は少し増加した。
- ・3級試験の受検者が大幅に増え、新たなターゲットを獲得できた。また、高校生が3人、小学生が1人受検し、うち高校生2人が合格した。
- ・逆に、下位級の合格者で構成される1・2級の受検者が減少したが、12月開催を定着させ受検者数を確保していきたい。
- ・3年ぶりに対面型の事前講習会を開催した。1・2級合格者の大部分が事前講習会を受講しており、合格率が大きく上昇した。



(但馬長寿の郷試験会場)



(豊岡稽古堂試験会場)

### (2) ウェブサイト「ザ・たじま」の運営・活用

但馬検定公式サイトを活用し、子どもを含めた幅広い世代が但馬の地域情報を楽しみながら学べる機会を提供した。

- ① ウェブ版但馬事典「ザ・たじま」の情報更新
- ② 講習動画や模擬試験等の但馬検定関連情報の提供
- ③ 小中学生でも楽しく学べるミニクイズ「たじま知ってQ」の掲載

### (3) ふるさと出前講座の実施

- ① みてやま学園の受講生を対象に、但馬検定の模擬試験と解説を実施し、但馬を楽しく学ぶ但馬検定をPRした。

- ・実施日 令和4年6月21日
- ・場 所 但馬文教府
- ・参加者 22人

- ② 小学生を対象として、ウェブサイト「ザ・たじま」内のクイズコーナーを活用した出前講座を実施し、ふるさと教育を実施した。

- ・実施日 令和5年1月17日、20日
- ・場 所 新温泉町立浜坂西小学校、養父市立広谷小学校
- ・参加者 43人 (小学校4年生)



(浜坂西小学校)



(広谷小学校)

## II 交流促進による新しい但馬づくりに関する事業

但馬地域内外との交流促進や地域情報の発信等を通じ、交流・移住人口の増加、地域活性化及び観光振興を図るため、次の事業を行った。

### 1 地域情報発信事業

各種広報媒体を多角的に活用し、観光・自然・イベント・ニュースなど但馬に関するあらゆる情報をタイムリーかつわかりやすく提供した。

#### (1) ウェブサイト「但馬情報特急」の運営

ウェブサイト「但馬情報特急」を活用し、但馬に関する最新の情報、魅力ある情報を多分野にわたり収集し、提供した。

- ① 掲載内容 イベント、ニュース、募集、季節毎の特集記事（毎月のイベント情報、桜・夏祭り・紅葉・スキー場の情報等）
- ② ページビュー数 1,040,214件（前年度：931,759件）
- ③ ユーザー（訪問者）数 542,826人（前年度：461,788人）

#### (2) 但馬ふるさと特派員の養成

住民による但馬の魅力発信を推進するため、情報発信の現地講座を開催し特派員のスキルアップを図った。

- ① 実施日 令和4年11月27日
- ② 内容 豊岡市内の古民家カフェで、写真の撮り方・ブログ作成のワークショップを少人数制で実施
- ③ 参加者 4人

#### (3) 情報誌「T2」の発行

但馬の魅力を様々な切り口で紹介するとともに、但馬地域内の観光・イベント等の各種情報を発信するため、情報誌を発行した。

- ① 発行時期 年3回〔夏号（6月）、秋冬号（10月）、春号（2月）〕
- ② 発行部数 各7.4万部
- ③ 配布先 但馬全戸、但馬ファンクラブ会員、同協賛施設、旅行会社、報道機関など



#### (4) 但馬ツーリズムマップの制作

交流人口を拡大するため、但馬の多彩な魅力の詰まった観光に便利なマップを発行した。

- ① 部数 20,000部
- ② 配布先 観光協会、道の駅、観光施設、宿泊施設等



## 2 但馬ファンクラブ事業

但馬の魅力をPRし、地域内外の住民の交流促進、地域活性化及び観光振興を図るため、但馬ファンクラブ事業を実施した。

### (1) 加入状況

	但馬内	但馬外				合計	1年 会員	3年 会員
		県内 (但馬除く)	近畿内 (県内除く)	近畿外	小計			
R4.3末	810	508	250	154	912	1,722	813	909
R5.3末	731	492	238	148	878	1,609	718	891
増減	△79	△16	△12	△6	△34	△113	△95	△18

### (2) 但馬ファンクラブの運営

但馬を楽しんでいただくための会員へのサービスを実施した。

- ① 会員パスポートを発行し施設利用の割引サービス等を提供。(R5.3月末223施設)
- ② 但馬の情報誌等(T2、パンフレット)の送付(年3回)
- ③ 但馬の特産品等のプレゼント
  - ・年3回、抽選で計150名が当選(応募総数966名)
- ④ 但馬内のミュージアム等無料招待券の配付
  - ・実施期間 4月2日～11月27日
  - ・対象施設 玄武洞ミュージアム、たじま高原植物園 ほか7施設
  - ・利用者数 379人



(ミュージアム無料招待券)



(但馬の特産品プレゼント商品)



### (3) 入会のPR活動

会員獲得のため、キャンペーンや各種事業とのコラボレーションを実施した。

- ① 新規入会キャンペーンの実施
  - ・但馬空港「空の日スペシャルイベント」に出展（9月23日）
  - ・道の駅 但馬のまほろばに出展（11月16日）
- ② 播但道キャンペーンの実施
  - ・サービスエリアを利用したスタンプラリーの賞品として会員パスポートを贈呈（7～11月、12～2月）
- ③ 関係機関、関連事業とのコラボレーション
  - ・たじまわるの乗客に抽選で会員パスポートを贈呈
  - ・但馬空港利用促進事業の特典として会員パスポートを贈呈
  - ・マラソン大会抽選会の賞品として会員パスポートを贈呈
  - ・但馬検定合格者（上級）への特典として会員パスポートを贈呈
  - ・T2クイズ当選者に会員パスポートを贈呈

### 3 たじま田舎暮らし推進事業 [但馬県民局委託分]

但馬地域への移住・定住を促進するため、「たじま田舎暮らし情報センター」を運営し、移住希望者への情報提供や支援事業を実施した。

#### (1) 移住相談員の配置

移住相談員を配置し、U・Iターンを考えている方への移住相談や各市町、関係団体と連携した移住支援を行った。

- ・相談件数 222件

#### (2) オーダーメイドツアーの実施

但馬地域への移住や2拠点居住を具体的に検討している方を対象に、住まい、生活、子育て環境等の個々のニーズに応じた現地案内を実施した。

- ・実施回数 18回



(但馬牛の牛舎見学)



(空き家見学)

#### (3) 田舎暮らし情報の発信

移住マッチングサイト「SMOUT」等で情報発信をするとともに、オンラインイベントに参加して、但馬地域の田舎暮らしに関する情報を提供した。

- ① ウェブサイト「ひょうご北部で暮らす」やSNSによる情報発信
- ② 移住マッチングサイト「SMOUT」を活用した情報発信
- ③ オンライン移住フェア等による情報発信

#### (4) 移住相談会等の実施・出展

各種団体が主催する移住・定住イベントに出展するとともに、県民局、市町、関係団体等と連携した移住促進事業を実施した。

##### ① 移住イベント等への出展

- ・ふるさと回帰フェアほか6回（東京、大阪、オンライン）
- ・相談件数 51件

##### ② 二十歳を祝う会無料撮影会「20GRAPHIE」の実施

- ・実施日 令和5年1月8日
- ・内容 豊岡市のアイティに特設会場を設け、二十歳を祝う会参加者への無料撮影会を行い、Uターン情報を発信する当センターのLINE登録を促した。
- ・参加者 90人

##### ③ 移住者交流会「河畔のつどい」の開催

- ・実施日 令和5年3月12日
- ・内容 豊岡市の江原河畔劇場にて、先輩移住者によるプレゼン大会や移住者交流カフェ、講演会、ワークショップ、キッチンカー販売を実施（飛んでるローカル豊岡の移住者イベントと共同開催）。また、当日移住者へのインタビューを行い、たじま田舎暮らしセミナーとして動画配信した。
- ・参加者 150人（一般市民含む）



(移住イベントへの出展)



(先輩移住者プレゼン大会)

#### (5) 仕事探しのサポート強化

移住希望者の仕事探しの支援を強化するため、専属コーディネーターを配置し、企業見学や就労体験、先輩移住者へのヒアリング等、個々の希望に応じた体験ツアーを実施した。

##### ① たじまの「しごと」と「暮らし」見学バスツアー

- ・実施日 令和4年8月24日～26日
- ・内容 但馬内のものづくり企業を巡るバスツアーを実施  
(株)由利、カネカソーラーテック(株)、香住鶴(株)、(株)トキワ、  
(株)オーシスマップ、(株)NEOMAX 近畿を訪問)
- ・参加者 7人



② 「仕事×暮らし」体験ツアー

- ・地元企業の見学、就労体験、先輩移住者との交流等の現地案内を実施。
- ・「豊岡ぶどう」「香住梨」栽培の仕事体験を、移住マッチングサイト「SMOUT」を通して募集。
- ・実施回数 10回



(ものづくり企業を見学)



(ぶどう園での就農体験)

### Ⅲ 会議の開催

公益財団法人但馬ふるさとづくり協会定款の規定により、理事会及び評議員会を開催した。

#### 1 理事会

(1) 第66回理事会

- ・期日 令和4年5月25日
- ・場所 定款第30条第2項の規定に基づく決議の省略による書面決議

(2) 第67回理事会

- ・期日 令和4年6月23日
- ・場所 定款第30条第2項の規定に基づく決議の省略による書面決議

(3) 第68回理事会

- ・期日 令和5年2月16日
- ・場所 じばさん TAJIMA

#### 2 評議員会

(1) 第26回評議員会

- ・期日 令和4年6月10日
- ・場所 じばさん TAJIMA

(2) 第27回評議員会

- ・期日 令和5年3月2日
- ・場所 じばさん TAJIMA